

シリーズ  
しあわせ  
実感  
まちづくり

あなたが主演、私も主演  
地域から始まるまちづくり  
しあわせ 優部 あらお

第 11 回



⑩八幡地区の取り組み

八幡地区協議会  
(会長 組協正幸・事務局長 田中加代子)

八幡地区協議会は、「伝統に息づく心安らぐまちづくり」をスローガンに活動しています。地域活性化に取り組んできた元気づくり会「八幡元気づくり委員会」が発展的に解消し、平成24年度から地区協議会と統合し、体力健康づくり、環境美化、交流、文化、地域福祉、防犯・安全の6部会で活動しています。

人生の先輩である高齢者に敬意を表して  
元気に地区活動を楽しんでほしい

八幡地区協議会会長 組協正幸さん

八幡地区は高齢者が元気なことが特徴です。ペタンク大会や盆踊りの集いなどさまざまな種類の地区活動があり、参加者も多く、全ての世代が楽しめるような地区活動を行っています。特に人生の先輩である高齢者に楽しみながら健康づくりをしてもらうため、健康ウォーキング大会などの軽運動に力を入れています。一度参加すれば、地区活動の楽しさを実感できると思うので、今まで参加したことがない人にも参加してもらえると嬉しいですね。

小岱山の裾野に広がる八幡地区は、自然豊かな土地であり、住民も温かく、住みよい地域です。地区活動を通して「住んでよかった」という声をひとつでも多く聞けるように、スタッフと共に努力していきます。



くみわき・まさゆき 昭和22年生まれ、八幡台3丁目在住。八幡地区行政協力員。趣味は家庭菜園と船釣り。今はナスビとイサキが旬だそうです。

八幡地区協議会事務局長 田中加代子さん

質の高い地域活動を通して  
向こう三軒両隣のお付き合いを

八幡地区の一大イベントは盆踊りの集いです。生演奏などの出し物やバザーでにぎわい、昨年も六百人が訪れました。スタッフも自宅の冷凍庫で作った氷を持ち寄り、経費削減に努めるなど見えない工夫が随所に散りばめられています。小さな地区の祭りですが、どこに出しても恥ずかしくない祭りだと自負しています。質の高い地域活動を展開することで、イベントが八幡の特色となり、スタッフの励みにもなっています。時には自分たちの限界を感じ、はげしく思うこともありましたが、参加者からの「楽しかったよ」の一言が次の活動への原動力となっています。

向こう三軒両隣の付き合いを目指し、みんなの手を携えながら、親睦を深めていきたいです。



たなか・かよ 昭和32年生まれ、八幡台2丁目在住。八幡地区社会教育主事補。趣味は日本舞踊、剪定、ウエイトトレーニング。体を動かすことが大好きだそうです。



1 地区で最も盛大に行われる「盆踊りの集い」。年々参加者が増え、盛り上がります。今年度は、8月10日に開催予定。2 八幡地区の各所を巡り、楽しみながら歩く「健康ウォーキング大会」。昨年は地区の歴史を学びながら、荒尾コスモスの里までウォーキングしました。3 子ども消防団による「夜警活動」。拍子木を打ち、「次の用心！」と地域の皆さんに元気よく呼びかけます。

Town Topics

まちの話題

ARAO CITY

6/27 来年4月から業務開始!

～荒尾消防署建設工事地鎮祭～

70人ほどの関係者や地域住民が工場の無事を祈願しました。



新しく建設される荒尾消防署の建設工事地鎮祭は宮内の建設用地で行われました。7月から着工し、来年4月から業務を開始します。新庁舎西側には2棟の訓練棟が作られ、ヘリコプターの離発着スペースも確保されます。消防本部の通信指令室の移設や無線デジタル化に対応した高機能指令センターの配備も行われます。受信エリアの拡大と大量のデータの送受信が実現し、断線しても救急車両に指示を出せるようになり、私たちの暮らしにより安心をもたらしてくれます。



▲新荒尾消防署の完成図。荒尾消防署と同消防署緑丘分署の統合に伴い建設されますが、緑丘庁舎の機能は維持されます。来年3月完成予定。



▲8,600㎡ほどの敷地に建設され、県内でも有数の規模となり、燃焼実験室などの最新設備も備えられます。

7/3 願いごとがかないますように

～万田保育園児が七夕飾り付け～

年長クラスふじ組の皆さん。願いごとがかなうといいね!



市役所正面玄関前で、万田保育園ふじ組の園児が七夕の飾り付けを行いました。笹が用意されると、園児は、自分たちの願いを書いた短冊や保育園のみんなで作った色とりどりの飾りをしっかりと結び付け、「警察官になりたい」「友だちがたくさんできますように」などの願いごとで笹をあっという間にいっぱいにしました。飾り付け後は、空の上の彦星と織姫に向い、願いを込めて、楽しく七夕の歌を歌う園児たちの姿が見られました。

7/8 人権擁護委員が交代します

～法務大臣感謝状・委嘱状伝達式～

前畑市長から感謝状を受け取る竹林さん。長い間お疲れ様でした。



任期満了に伴い人権擁護委員を退任する竹林勝子さんに、法務大臣からの感謝状が市役所で伝達されました。竹林さんは3期9年間、啓発活動や相談業務に努め、県人権擁護委員連合会理事や同連合会女性委員、玉名人権擁護委員協議会副会長として大きな功績を残しました。同日、新たに人権擁護委員に委嘱された西田眞基子さんに委嘱状の伝達が行われました。今後、人権相談や「人権フェスティバル」などのイベントにおいて活躍が期待されます。